かけはし

金橋小学校だより No.16
2026(令和8)年9月18日
発行者:伊禮徳彦

安心・安全な学校づくり

9月14日(月)不審者避難訓練を行いました。不審者が学校に侵入したときにどう行動するのか、その訓練です。不審者役の先生を、子どもから遠ざけ警察が来るまで時間をかけて対応する訓練でした。訓練が終わるまでは、廊下で笛の音がしたり、不審者の居場所を伝える大声がろうかで響いたりしていました。その間、子どもたちは教室でバリケードをつくって静かに避難していました。約8分の訓練でした。

その後、みんなにお話ししました。

実際に不審者がきた学級、不審者がろうかを通った学級、何があったのかわからずただただ教室で避難していた学級と、それぞれだったと思います。

今から25年前、2001年(平成13年)6月8日、大阪府池田市の小学校に不審者が入り込み、こども8人の命を奪い、こどもと先生方15人が大怪我をするという痛ましい事件が起きました。この事件は、日本の教育史上きわめて凄惨な事件です。 この事件以降、各校で安全対策をより強化しました。

部外者が簡単に侵入できないように校門を閉鎖し、防犯カメラやインターホンを設置しました。保護者の方との見分けがつくように、保護者の方には名札をつけてもらっています。不審者を警察に引き渡すため、先生方の身を守るための「さすまた」が学校に配置され、また、不審者対応訓練が定期的に実施するようになりました。金橋の先生方もこの夏休みに警察の方と一緒に訓練をしました。

自分の命を守るために訓練に参加することができましたか。

・緊急放送をよく聞きましたか？　・不審者が教室に入るのを防ぐためにカーテンを閉めましたか？

・ドアや窓を施錠しましたか？　・速やかにバリケードを築きましたか？

・何より、お話をせず、静かに身を潜めていましたか。

自分の命もみんなの命もとても大切です。何度も言いますが、この ２ 学期も、命を大切にし、楽しい学校をつくっていきましょう。

痛ましい事件を風化させることなく、日頃からの備えと防犯意識を教職員一同、さらに高めていきます。学校の安全は、保護者の方々や地域の皆様の温かい見守りとご協力があってこそ成り立つものでもあります。これからも、子どもたちが笑顔で通える「安全・安心な学校」をともにつくっていければと思っています。

担任教員に関わるお知らせ

１年１組の子どもたちと保護者の方々には１学期に終わりにお伝えしていましたが、１年１組担任の中西先生が、来週９月２４日（木）より１２月２８日（月）まで、育児休暇を取得することとなりました。これに伴い、２学期の後任は、植田賢二教頭先生が担任をさせていただきます。

保護者の皆様にはご理解をいただきますとともに、２学期も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いします。